

1. 平成28年度学校の森教育研究推進校実績報告

京都市立朱雀第四小学校
校長 平野 智洋

1) 研究授業対象学年：2・3・4学年

屋外年間授業時数：2年…5時間，3年…40時間，4年…25時間

屋内年間授業時間：2年…2時間，3年…35時間，4年…10時間

対象教科：2年…生活科，3年…理科，総合的な学習の時間，4年…理科，総合的な学習の時間

2) 伸ばそうとした能力や狙い

ア 伸ばそうとした能力

- ・【かかわる力】興味をもち体験を伴った関わり方をしようとしたり，課題を自分のものとして調べていこうとしたりする力
- ・【続ける力】調べる方法を考え，計画を立てて取り組もうとする力
- ・【考える力】状況や結果からその理由を予想し，調べたことと比較しようとする力
- ・【表す力】自分の考えを意欲的に表現したり交流したりして，伝え広げる力
- ・【自己を見つめる力】取り組んでいる内容や方法が好ましいものか，友だちと協調して行っているかを判断し，修正しようとする力。さらに深く追究することにより，新たな発見をしたり，これまでの考えを改めたりしながら，自らを高めていく力

イ 主な狙い

- ・全体として…自然のすばらしさを感じ，味わうとともに自然を大切にしようとする心情を育てる。
生物多様性そして，命のつながりを感じる。
2年…身の回りの自然と関わり，命について考える。
3年…生き物がすみやすい学校作りを通して，環境を見つめ，生き物との共生を考える。
4年…環境に働く植物の力を体感し，自然のすばらしさを感じ，感謝し活用する。

3) 狙いを実現するための授業作りの工夫点

観察の時間を十分にとり，記録をしっかりと残す。

理科と総合的な学習の時間の関連を考えて単元の配列を考える。

適期を逃さない。

五感を使って観察したり遊んだりする。(例：葉っぱのにおいをかぐ。)

四季を通じて観察した内容を比較して分析することから，自分で考える力を育てる。

4) 学校の森の取組みで成果のあった点

- ・五感を通して観察する力がついた。
- ・自分の木が好きになり，自分しか知らない木のことを自信を持って説明する姿が見られた。
- ・季節による変化を知り，木も私たちと同様に生きているのだということを感じた。木の気持ちまでも考えることができた。
- ・いろいろな生き物を見つけ，観察したり，調べたり自然について考えたりする中で，自然を守っていききたいという思いが生まれた。

5) 今後の課題（学校の森を進める上で鍵となるのは？）

- ・ビオトープの整備をどうしていくのか。（池の水量・雑草の処理を含む。）
- ・児童に思いっきり遊んだり散策したりしてほしい。しかし、たくさんの児童が入るため地面が硬くなっている。そのため、木が弱ったり枯れたりしてきている。
- ・どんぐり（アラカシ）やイチョウやハリエンジュやピラカンサなどの木がひとりばえし、すぐに大きくなるため処理が追いつかない。それに反して植えていたアセビヤタラヨウなどの木が弱っている。木の名札も取れてしまったり間違っつけてしまったりしている。上の課題も含めて、整備の時間が年3回程度では足りない。業者をお願いするのは予算上無理がある。来年度は、整備を見直していきたい。
- ・降水量が少ない月があり木や草が弱ってしまった。水やりにも課題が残る。

6) 地域の指導者等の学外の協力

- ・地域やPTAの方と一緒に公園の花壇を増やした。花壇のデザインを決める時にも地域の方や専門家の方に来ていただいて一緒に考えた。また、専門家を招いて、地域やPTAの方と教職員がいっしょに研修を受ける機会を設けた。その時のお話から、「鳥がやってくる花壇」というテーマで花壇の1部に樹木を植えることになった。
- ・造園業者の方をお願いして樹木の様子を見ていただいた。6年生児童が、毎日1本ずつ木の周りを掘って、寒肥として肥料を入れた。



- ・わたしの好きな木で年3回専門家に来ていただき、いろいろ教えていただいた。

- ・3月に3年生が2年生に学習したことを伝えるエコフォーラムを実施した。その際に、保護者や地域の方や学習でお世話になった講師

の先生方が来て下さった。最後には講評もいただいた。

8) その他



- ・2～4年生が行っている「私の好きな木」は、四季を通して1本の木を観察する。春・夏・秋・冬と観察したカードをまとめて1年間の木やその周りの様子を見くらべる。変わっていること変わらないことなど児童

はいろいろなことに気付くとともに木に思いをはせて、発表原稿を書いた。最後には、それぞれの木の前で発表し、聞き合った。



3月 あかしやの しぜん



あかしやの森 (3月6日)



コウバイ



フキノトウ



ヒメオドリコソウ



ホトケノザ

梅一輪 一輪ほどの 暖かさ
 春いちばんに咲く「花の兄」の梅の花。白梅はもう満開です。通用門の紅梅も一輪一輪と咲き始めました。

— 服部風雪 (松尾芭蕉の弟子) —

いろいろな鳥がきています!



ジョウビタキ (オス)



ツグミ (オス)



ムクドリ



クリサンセマムベルドサム (ノースポール)



スズメ



アトリ (メス)



クリスマスローズ



イヌコリヤナギ



アトリ (オス)



ハイネコヤナギ



いのちの庭 (3月6日)



ギンヨウアカシア (ミモザ)